

岩国ひがし学園だより

薄月夜

花くちなしの

匂いけり



作 正岡子規

地域ともにある挨拶運動



「挨拶は、人間らしく生きるための基本の心である」この言葉は、プロ野球監督であった野村克也氏の言葉です。野村氏は、幼い時に父を亡くし、小学生の時には、母が2度も癌を患い、一家は極貧状態であったとされています。そのため、幼少期においても、兄とともに、新聞配達などのアルバイトを行いながら、家族を助けていたそうです。幼い時に大変な苦勞を



小瀬小学校の挨拶運動

重ねた野村氏の言葉だからこそ、心に響きます。

6月3日に、岩国ひがし学園4校が合同に挨拶運動（地域一斉挨拶運動）を実施しました。6月のさわやかな青空の下、挨拶運動に参加した子どもたちは、登校する友達や地域の方に、元気のよい挨拶を行いました。小瀬小学校と装港小学校でも、卒業した中学生も参加し



装港小学校の挨拶運動

それぞれの学校で、中学生と小学生がともに、挨拶を交わす光景は、とても微笑ましくもあり、改めて小中一貫教育の成果を実感することができました。今後も、日々の挨拶という「基本の心」を大切にしながら、さわやかな挨拶のできる子どもを育成していきます。



東小中学校の挨拶運動

ようこそ先輩

○卒業生のみなさんの元気な姿を見ることができて、大変うれしかったです。礼儀正しく、小瀬小学校の児童のよいお手本となっていました。次回も、いっしょに挨拶運動を行いましょう。

（小瀬小学校教職員から）

○ぼくが、あいさつ運動をして中学生に会えてうれしかったです。そして、ぼくたちがあいさつをすると、低学年や中学年などがあいさつをする人やしない人がいました。あいさつをしてくれたら、とてもうれしい気持ちになったので、こんどから気持ちのよいあいさつをしようと思いました。

（装港小学校児童から）



4校の行事など



小瀬小学校より

5月6日、「なかよし集会」が行われました。この集会は、全校児童で話し合い、ゲームやプログラムなどを考えました。今年度は、みんなで話し合い、集会や遊び、様々な活動に取り組んでいます。

このような活動を通して、自分の考えを伝えたり、友だちの意見を真剣に聞いたりする力を育てていきたいと思えます。



装港小学校より

交通安全についての学習を1・2年生が4月27日、3・4年生が5月17日に実施しました。両日ともに、警察の方に来ていただきお話を伺いご指導いただきました。3・4年生は、自分の自転車を持参し、自転車屋さんにて点検していただいた後に、乗り方について指導を受けました。ご家庭でも、引き続き自転車の安全な乗り方について、ご指導をお願いします。



東小学校より

5月30日、昼休みに図工室で、本年度1回目の絵手紙教室を開催しました。絵手紙教室は、今年で3年目となります。今年も引き続き、金本智代先生に指導していただきます。自由参加の教室ではありますが、いつも多くの子どもたちが参加しています。

毎回、個性豊かな作品ができあがっており、今回は6年生が積極的に作品作りに取り組みました。今年は、どんな力作が完成するのか、とても楽しみにしています。



東中学校より

5月25日(水)から5月27日(金)の3日間、9年生の修学旅行がありました。感染症対策を行いながらの実施ではありましたが、無事に実施することができました。

1日目は太宰府及び吉野ヶ里遺跡などの見学、2日目は班別行動での長崎市内観光、3日目は三井グリーンランドでの自由行動と、たくさんの思い出を作ることができました。

9年生は、入学当初から、感染症のため、学校行事が中止になったり、縮小開催になったりしました。最終学年において、計画通りの修学旅行が実施できたことを幸せに思うとともに、保護者の皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。

